

地域で育てよう 未来を拓く青少年!



青少年委員だより

青少年委員制度発足70周年記念号

第81号

令和5年9月21日
発行 / 杉並区教育委員会事務局
学校支援課
編集 / 杉並区青少年委員協議会
広報部



平成26年 中学校対抗駅伝大会



平成27年 東京都青少年委員大会



平成30年 すぎなみ舞祭



平成30年 城西ブロッコ研修



平成30年 秋川宿泊研修



令和5年 自主研修

日頃より青少年教育の振興のためご尽力いただき、心より感謝申し上げます。
私は区に勤めて最初の職場が教育委員会でした。今年、23年ぶりに戻ってきて、改めてその頃と今の子どもの置かれた環境の違い、そして、自分自身の子どもの頃に思いを巡らしました。昭和の時代、放課後は日が暮れるまで校庭や川、神社などで遊んだり、時には自転車、子どもたちだけで随分と遠くまで行ったりしたものです。それが、区に勤めた頃になると、子どもの痛ましい事件が



この4月に、学校支援課長に就任しました木下です。青少年委員の皆様には、

子どもたちの未来のために
教育委員会事務局学校支援課長
木下 宏純

相次いだりしたことで、子どもたちの活動範囲がどんどん狭くなっていく、そんな時代であったと記憶しています。そして今、世界的なデジタルの波にコロナ禍も重なり、子どもたちの環境はさらに窮屈なものになってしまったように思えてなりません。
ただ、どんなに時代が変わろうと、人として生きる以上は、子どもの頃にどれだけ豊かな体験を積み重ねたかが、その後の人生における自らへの自信の礎となることは不変であると思います。そうしたとき、家庭・地域・学校をつなぎ、子どもたちにこんな体験をしてもらいたい!という想いのもと、ご尽力くださる青少年委員の皆様は、70年前も今も時代を超えて真に必要とされているものだと思います。
学校支援課は、子どもたちの豊かな成長のため皆様の活動を支援してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

をとり巻く環境は、児童虐待、子どもの貧困、不審者の出没、SNSを使った犯罪など、課題が山積しています。こうした中であって、子どもたちが安心して地域で健やかに成長するために、青少年育成に関わる方々との連携・協力が欠かせません。
皆様の昨年度の取組は、『青少年委員実践集録』で拝見しましたが、中学校区という地域を単位として、子どもと大人、地域と学校をつなぐ実践を、丁寧に積み重ねられていることを実感し、とても嬉しくなりました。
この間、子どもたちの声を受け止め、子どもたちに伴走し、思いを形にしていける仲間として、子どもたちと学び合える機会を充実させていきたいと思います。子どもも大人も学び合い、教え合い、かわり合いながらより豊かな地域をつくっていかれるよう、今後ともよろしくお願いたします。

子どもたちと学び合いながら、地域をつくる
教育委員会事務局次長
岡本 勝実
本年4月、教育委員会事務局次長に就任しました岡本です。青少年委員の皆様には、日頃より青少年教育の振興にご尽力いただき、ありがとうございます。
教育委員会では、「杉並区教育ビジョン2022」を策定し、子どもも大人もすべての人が、生涯にわたって、学び合い、教え合い、かわり合う教育の当事者として、身近な地域で一人ひとりの主体的な実践が豊かに広がっていくよう、教育行政を推進しています。
義務教育期においては、すべての子どもたちが学ぶことの楽しさや大切さを実感できるよう支援することが教育委員会の重要な役割の一つであると考えています。現代の青少年



子どもたちと学び合いながら、地域をつくる
教育委員会事務局次長
岡本 勝実
本年4月、教育委員会事務局次長に就任しました岡本です。青少年委員の皆様には、日頃より青少年教育の振興にご尽力いただき、ありがとうございます。
教育委員会では、「杉並区教育ビジョン2022」を策定し、子どもも大人もすべての人が、生涯にわたって、学び合い、教え合い、かわり合う教育の当事者として、身近な地域で一人ひとりの主体的な実践が豊かに広がっていくよう、教育行政を推進しています。
義務教育期においては、すべての子どもたちが学ぶことの楽しさや大切さを実感できるよう支援することが教育委員会の重要な役割の一つであると考えています。現代の青少年

子どもたちと学び合いながら、地域をつくる
教育委員会事務局次長
岡本 勝実
本年4月、教育委員会事務局次長に就任しました岡本です。青少年委員の皆様には、日頃より青少年教育の振興にご尽力いただき、ありがとうございます。
教育委員会では、「杉並区教育ビジョン2022」を策定し、子どもも大人もすべての人が、生涯にわたって、学び合い、教え合い、かわり合う教育の当事者として、身近な地域で一人ひとりの主体的な実践が豊かに広がっていくよう、教育行政を推進しています。
義務教育期においては、すべての子どもたちが学ぶことの楽しさや大切さを実感できるよう支援することが教育委員会の重要な役割の一つであると考えています。現代の青少年

青少年委員制度発足70周年記念イベントのお知らせ

70周年にむけて

杉並区青少年委員協議会 会長 泉市 清子



青少年委員制度とは、東京都が青少年教育の振興策として青少年指導の充実を図るために発足させたそうです。発足より時代にあった形に変化しながら続いています。

昨年度より70周年をどんな形でお祝いしようかと委員みんなで考えています。

70年も青少年委員制度があるのに、認知度が低いのではないだろうか。縁の下の力持ち的な役割だから仕方ないか…それにしても仕事量は多いな…もっと私たちのことを知ってほしいな…

そこで、今までの周年行事とは趣向を変え「青少年委員の過去・現在・未来」を多くの方々の目に見えるように表現してみようということになりました。「過去」は記念誌の発行、「現在」は区役所ロビーでの展示、「未来」は杉並の未来を担う青少年へ向けたイベントを企画しています。縁あって杉並区中から集まった委員、学校支援課のみなさん、一人ひとりのアイデアとパワー、チームワーク、フットワークの良さをことが進むたびに感じ、心が震えています。自画自賛です。それは普段の地域での努力、地道な活動の賜物にほかなりません。どのようなお祝いになるか、皆様、楽しみにしてください!

研修部企画 パネル展示

日時：令和6年1月17日(水)～19日(金)
場所：杉並区役所中棟1階ロビー

『～人をつなげる 心がつながる 笑顔をつなぐ～』

青少年委員の今をパネル展示で伝えます。学校や地域で子どもたちと関わり、それを支える大人たちとつながり、共に子どもたちを見守る青少年委員。具体的な活動内容の紹介と、学校や地域での活動を通し青少年委員が今思うこととは。そして青少年委員だけでなく、見に来てくださった方の思いも重ねることができる参加型のパネルもご用意します。大人も子どももみんなどう思っているのかな? そんな思いをくみながら、今もこれかも「みんなのしあわせ」を少しずつ積み重ねる青少年委員の活動を知ってもらえると嬉しいです。お気軽にお立ち寄りください。(研修部 山崎 愛)

地域交流部企画 講演会

日時：令和6年1月27日(土) 14:00～16:00
場所：セシオン杉並 ホール

内容：第1部 記念式典
第2部 小中学生を主な対象に講演会

「子どもたちが未来へ向けて明るい希望を持ち、自分らしく生きられるように」をテーマに、ワクワクした気持ちで様々な進路や生活を考えることができるように、クイズや質疑応答などを交えた講演会を予定しています。「学ぶこと、働くこと、生きることにはたくさんの選択肢があることを知り、自分で道を切り開いていく力をつけて欲しい」との思いから、大人だけでなく、子どもたち自身も自分の可能性について楽しみながら考えられる場にしていきます。(地域交流部 若井 比呂子)

広報部編集 70周年記念誌

令和6年1月に70周年記念誌を発行予定です。コロナウイルス感染防止のために、活動できない時期もありましたが、平成26年からの10年間の活動の内容をわかりやすく読んで理解していただける記念誌となるように、ただいま模索しながら作成中です。「青少年委員ってどんな人? どんなことをやっているの? …」「あ、あの行事って子ども地域活動促進事業だったのか!」など多くの方に知っていただき、青少年委員の活動を身近に感じていただけたら嬉しいです!(広報部 中尾 由加子)

基礎研修

日時：令和5年5月18日(木)
場所：区役所中棟6階第4会議室

「地域住民や教員との信頼関係を築くために」

第一部
講師：IT企業教育分野担当 前田 小百合氏
第二部
講師：教育委員会事務局 学校支援課
指導主事 社会教育士 岡部 洋右氏

私たち青少年委員は、子どもたちが健全に成長できる環境を整える活動を主としていますが、そのためには相互理解や信頼関係が欠かせません。

研修の第一部では、個人情報やプライバシー等のセキュリティに十分配慮したうえで、IT等を利用した円滑なコミュニケーションや連絡の取り方を学びました。

第二部では、お忙しい学校の先生と良い関係を築くためのヒントが得られました。

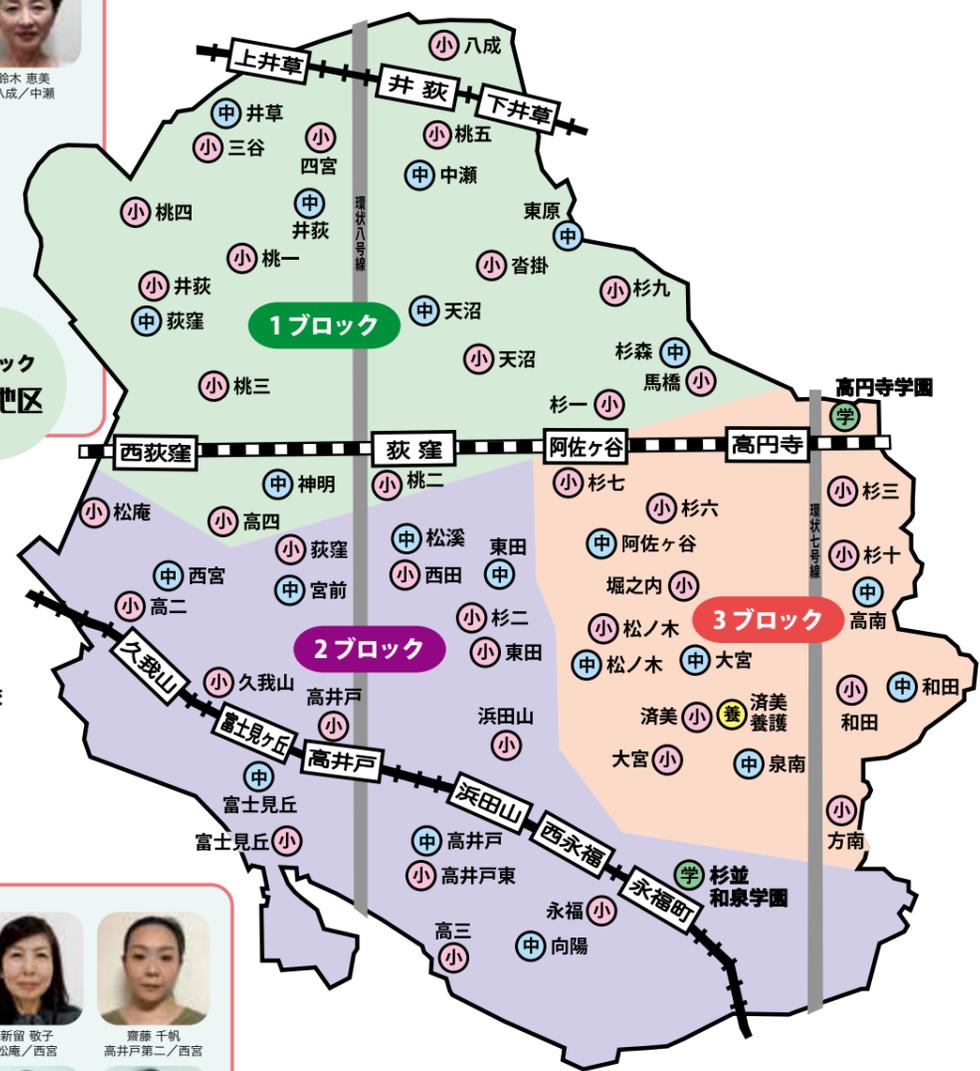
青少年委員の活動に限らず、人間関係の基本は相手に対する思いやりだと思いますが、今日の研修を活かしてお互いに負担のないコミュニケーションの在り方を探ります。(新留 敬子)



あなたの地域の青少年委員です

1ブロック 井草地区

新 理恵子 桃井第四/井草	小林 朱実 三谷/井草	大盛 悦子 四宮/井草	芦 秋子 桃井第一/井草
会田 洋子 井草/荻窪	山崎 愛 桃井第三/荻窪	白瀬 理恵 桃井第五/中瀬	鈴木 恵美 八成/中瀬
前田 小百合 杉並第九/東原	大橋 ゆかり 天沼/天沼	泉市 清子 杉並第一/杉森	
東原 由香理 高井戸第四/神明	土佐 愛 桃井第二/神明		



2ブロック 高井戸地区

目黒 由美 西田/松溪	村木 由紀 桃井第二/松溪	新留 敬子 松庵/西宮	齋藤 千帆 高井戸第二/西宮
鈴木 孝一 久我山/宮前	神戸 朱里 杉並第二/東田	鈴木 春乃 東田/東田	岡田 美津江 富士見丘/富士見丘
奥山 美奈子 浜田山/高井戸	安部 音羽 高井戸東/高井戸	若井 比呂子 永福/向陽	浅野 雅子 杉並和泉学園 小学部/中学部
田中 雅子 小学部/中学部			

3ブロック 高円寺地区

杉本 昌代 高円寺学園 小学部/中学部	鳥切 智子美 高円寺学園 小学部/中学部	宮内 康子 杉並第三/高南	鈴木 里栄 杉並第十/高南	小森 梨沙 和田/和田
諸橋 記子 杉並第七/阿佐ヶ谷	椎野 玲子 杉並第六/阿佐ヶ谷	澁谷 薫 堀之内/松ノ木	小林 麻里 松ノ木/松ノ木	
日吉 朋子 済美/大宮	中尾 由加子 大宮/大宮	山本 眞由美 済美養護/大宮	石坂 智子 方南/泉南	渡辺 春香 方南/泉南

青少年委員は、各地区の青少年育成委員会からの推薦を受け、教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。青少年教育の振興のため、委員それぞれの持ち味を生かし、多様な委員の総合力を発揮しながら、家庭・地域・学校をつなぐパイプ役となり、地域の教育力向上の要として活動しています。

こんな活動をしています！

- 【各地域(中学校区)での活動】**
- 地域教育連絡協議会/地域教育推進協議会の取組推進
- 家庭・地域・学校をつなぐ懇談会の開催(地域教育懇談事業)
 - 子どもたちの思いを形にする地域活動の推進(子ども地域活動促進事業)
 - 懇談会や子どもたちとの対話を生かした地域の課題や可能性へのチャレンジ事業(地域教育推進協議会)
- 担当地域内の小中学校での活動(各学校により、委員のかかわり方はさまざま)
- 学校運営協議会
 - 学校支援本部
 - 学校行事出席 など
- 担当地域内で行われる子どもたちを対象とした活動(各地域により、委員のかかわり方はさまざま)
- 青少年育成委員会が企画運営する事業
 - 児童館等が行う事業(児童館まつり/子育てネットワーク事業/地域中・高校生委員会) など



中瀬中学校区地域教育連絡協議会 子ども地域活動促進事業【中瀬フェスタ2022】



高円寺地区地域教育推進協議会【はびはびフェスティバル】

- 【委員相互の学び合いと共同活動】**
- 青少年委員協議会での自主活動
- 会議(全体会・ブロック会)での情報交換や懇談
 - 研修会の企画運営
 - 広報紙や実践集録(記録誌)の編集
 - 青少年教育関係者との交流会開催
 - 教育委員会(学校支援課)と連携した活動 など



自主研修【防災・防犯 大人としてできること】

- 【行政や他団体との共同活動】**
- 青少年対象イベントへの協力
- ふれあい運動会
 - 中学校対抗駅伝大会
 - すぎなみ舞祭
 - ファミリー駅伝 など
- 会議への参画や事業への協力
- 青少年問題協議会
 - 二十歳のつどい
 - 社会を明るくする運動 など



【すぎなみ舞祭】

委員氏名
担当小学校区/中学校区